

特別会計

保険料や使用料等、特定の収入で実施する事業の運営に必要な経費を扱う財布

会計名	平成31年度予算額(対前年増減率%)	平成30年度予算額
国民健康保険事業	36億1,799万8千円(△6.6)	38億7,558万3千円
後期高齢者医療	5億1,434万4千円(4.0)	4億9,437万1千円
介護保険事業	25億6,884万3千円(△0.3)	25億7,529万9千円
農業集落排水事業	1億2,734万7千円(86.9)	6,814万1千円
下水道事業	12億6,490万3千円(△8.6)	13億8,466万4千円
合計	80億9,343万5千円(△3.6)	83億9,805万8千円

水道事業会計

地方公営企業法に基づき指定された事業で、独立採算制の経営方式をとっている

会計名	平成31年度予算額(対前年増減率%)	平成30年度予算額
収益的収入	8億7,898万9千円(△0.7)	8億8,545万9千円
収益的支出	7億4,250万5千円(△1.1)	7億5,039万5千円
資本的収入	8,782万円(△4.2)	9,169万3千円
資本的支出	3億8,170万3千円(9.9)	3億4,741万4千円



ことばの意味を説明するよ

ことばの意味

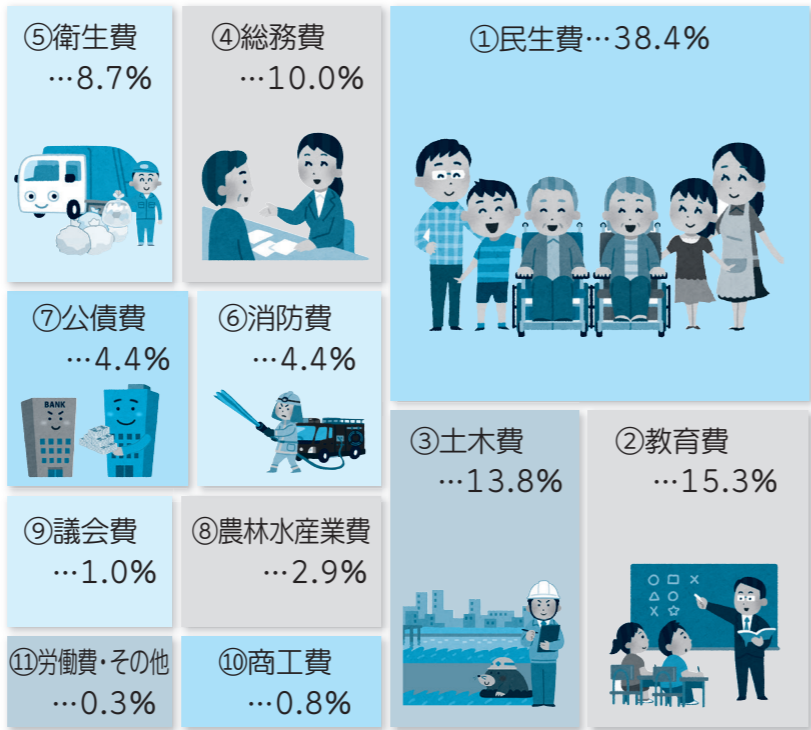
一般会計:一般的な行政運営に必要なお金を扱う財布
自主財源:町税や施設の使用料、住民票の発行手数料等、町が自主的に収入することができるお金。自主財源が多いほど安定した行政運営ができますとされています
依存財源:国や県からの補助金等一定の基準で交付されるもので、町が独自に収入額を決められないお金です
町税:町民税や固定資産税等、みなさんに収めていただいた税金です
繰入金:基金(町の貯金)から取り崩すお金です
使用料及び手数料:施設の使用料や住民票等の発行手数料です
分担金及び負担金:福祉事業等に対する負担金です
町債:国や銀行等からの借入金です
地方交付税:地方公共団体の収支不足を是正するために国から交付されるお金です

平成30年10月5日に示された予算編成方針に基づき、平成31年度予算が成立しました。
 一般会計の予算額は、前年度と比較すると、6.2%の増(108億800万円)となりました。
 引き続き厳しい財政状況ではありますが、「ハード事業」として、知多武豊駅東土地画整理事業のほか、32年度中の供用開始に向け、野菜茶業研究所跡地公園(武豊中央公園)第1期分の整備工事を実施します。
 また、「ハート(心)の安全・安心」施策としては、住民のみなさんが避難行動計画をたてやすくする、被害想定を地図上に示した「ハザードマップ」の作成や、より多くの骨髄等の移植の実現につなげるため、「ドナーやドナーの勤務する事業所に対する助成制度、出産直後から4か月までの母子を対象に、心身のケアや育児サポートを行う、産後ケア事業等を実施します。
 そのほか具体的な施策については、17ページに掲載していますのでご覧ください。

歳出 137億9,300万円

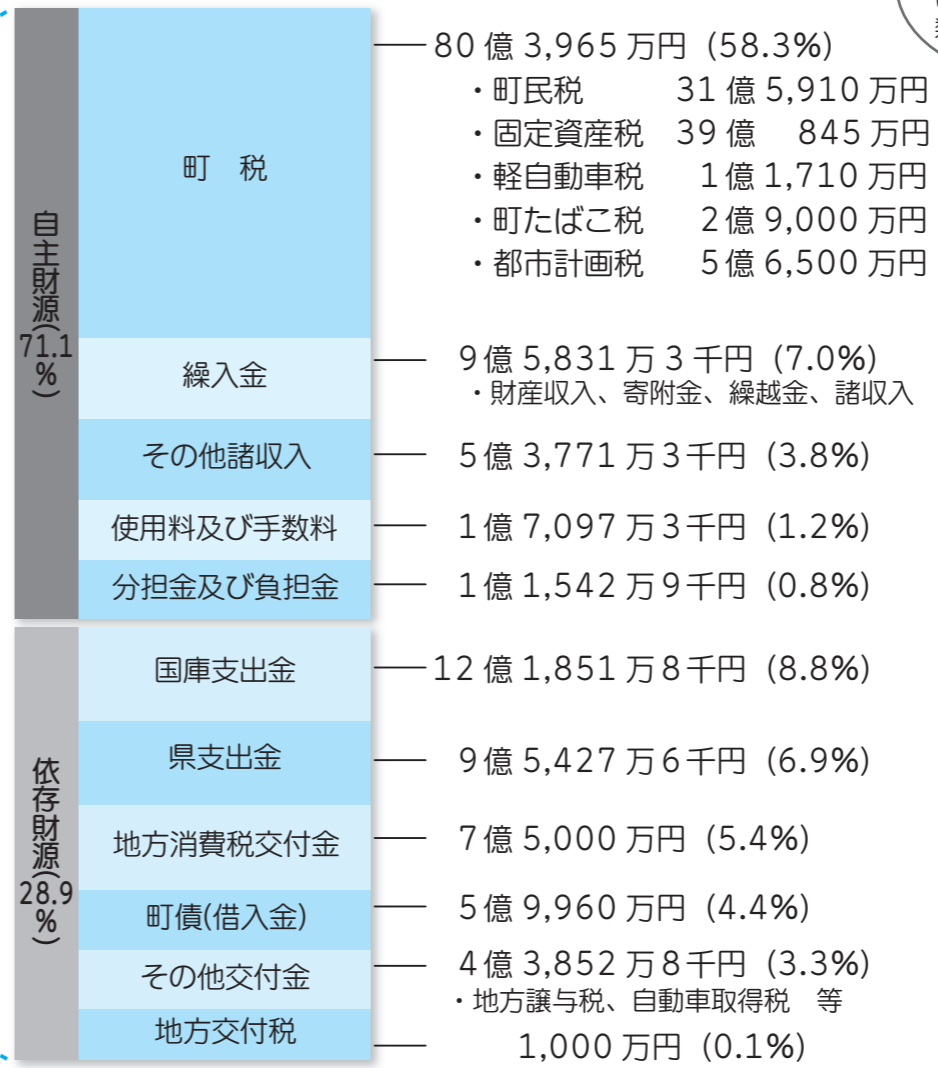
- ①民生費 52億9,735万4千円
- ②教育費 21億1,110万8千円
- ③土木費 18億9,952万7千円
- ④総務費 13億8,410万6千円
- ⑤衛生費 11億9,807万9千円
- ⑥消防費 6億1,397万6千円
- ⑦公債費 6億4,915万5千円
- ⑧農林水産業費 3億9,851万8千円
- ⑨議会費 1億3,189万7千円
- ⑩商工費 1億1,215万8千円
- ⑪労働費・その他 4,136万2千円

予算全体の中で、民生費(子育てや福祉に係る事業)や教育費(学校教育や生涯学習、スポーツ等に係る事業)、土木費(道路や公園の整備や維持管理に係る事業)の占める割合が高くなっているんだね。



私たちの納めた税金の一部が、いろいろな事業に使われていくんだ。

歳入 137億9,300万円



まちに入ってくるお金は税金のほかにも、いろんな種類があるんだね。

平成31年度

予算

問合せ 役場総務課

※()内の数値は、総額に対する割合(構成比)ですが、端数調整等により計算が合わない場合があります

平成31年度の主な事業を紹介します



●:新規事業 ○:継続、周期事業

ともに創るまち

○協働推進事業

259万6千円



地域課題の解決に向けた団体の活動を応援します。また住民自治や協働について、住民と職員がともに学ぶ連続講座を開催します。

31年度は「リーダー養成編」として、協働のまちづくりの担い手を育成します。

安全に暮らせるまち

●ハザードマップの作成

2,961万2千円



災害時における人的被害を最小限に抑えるとともに、住民自らが何をすべきかを普段から考えていただくことを目的に、自然災害による被害を予測し、その被害想定を地図上に示した「ハザードマップ」を作成します。

子どもが健やかに育つまち

●妊娠8か月サポートコール事業

94万8千円

●産後ケア事業

24万5千円



妊娠8か月の妊婦に対して電話をかけ、出産前の精神的な支援や相談をするサポートコール事業や、出産直後から4か月までの母子を対象に、心身のケアや育児サポートを行う、産後ケア事業を実施します。

いきいきと暮らせるまち

○予防接種事業

1億2,171万2千円



感染症予防のため、予防接種法に基づき各種予防接種を実施します。31年度では、風しんの抗体保有率が低いとされる年代の男性に対して、風しんワクチン抗体検査や予防接種を実施します。

自然環境と生活環境が調和したまち

○省資源対策事業

1億3,480万4千円



紙類・草・枝・木製粗大ごみ等、今まで燃やされていた資源を再利用できる環境を整え、利便性の向上を図ることで、可燃ごみの減量を進めます。

活力に満ち誇りを持てるまち

○町制65周年記念事業

6,543万5千円



武豊町は本年10月5日をもって、65周年の節目の年を迎えます。この節目の年をみなさんとともに祝い、「心つながりみな輝くまち武豊」の実現へ向け、官民一体となって記念事業を推進し、町の魅力を発信します。

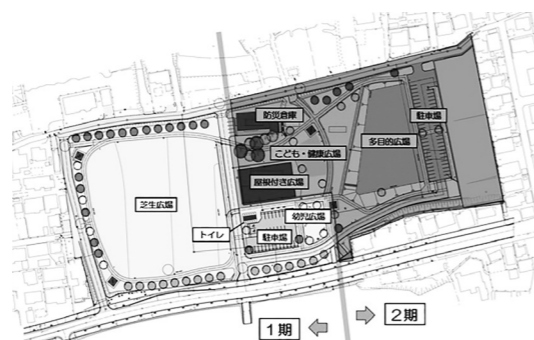
ふれあいのあるまち

●野菜茶業研究所跡地公園(武豊中央公園)整備事業

2億2,301万5千円

大規模災害に備えた市街地の防災性の向上を図るとともに、1人当たりの公園面積を増やし、子どもや高齢者をはじめ、誰もが安全で安心して利用できる、防災機能を有した都市公園の整備を行います。

31年度は、第1期分(約1.7ヘクタール)の整備工事を行い、32年度中の供用開始を目標に事業を進めていきます。



支出合計 300万円/年



食費(人件費)	55万5千円
日用品の購入(物件費)	64万4千円
家族の医療費(扶助費)	45万3千円
家や車の修理費(維持補修費)	2万7千円
家の増改築費(投資的経費)	37万5千円
子どもへの仕送り(他会計への繰出金)	41万1千円
借金の返済(公債費)	13万2千円
自治会費(補助費等)	35万3千円
株券購入費(出資金等)	1万2千円
貯金(積立金)	3万5千円
予備費	3千円

まちの家計簿



まちの一般会計の予算額を、1年間の家計(年収300万円)に例えてみました。

収入合計 300万円/年

給料(町税等の自主財源)	192万8千円
親からの仕送り(国・県補助等)	73万3千円
貯金の取崩し(基金からの繰入金)	20万9千円
借入金(町債)	13万円

町債の残高等の状況

町債は、主に建設事業に対して借り入れることができる町の長期借入金です。将来にわたって住民に公平に費用負担をしていただくための借入制度です。返済と借入のバランスをとりながら、毎年様々な目的に応じた借入を行っています。

区分	平成30年度末 現在高見込額	平成31年度 起債見込額	平成31年度 元金償還見込額	平成31年度末 現在高見込額
一般会計	64億2,836万1千円	5億9,960万円	5億6,626万円	64億6,170万1千円
農業集落排水事業	1億7,053万8千円	3,520万円	2,449万9千円	1億8,123万9千円
下水道事業	65億3,312万2千円	1億8,400万円	6億2,273万9千円	60億9,438万3千円
水道事業	1億7,822万6千円		3,223万1千円	1億4,599万5千円
合計	133億1,024万7千円	8億1,880万円	12億4,572万9千円	128億8,331万8千円

財政調整基金 (町の貯金)残高の状況

財政調整基金は、地方公共団体の貯金にあたります。積立や取崩しをしながら財源を調整し、計画的な財政運営を行っていくための資金になります。

区分	平成29年度末現在高	平成30年度末 現在高(見込み)	平成31年度末 現在高(見込み)
財政調整基金	19億1,796万5千円	19億8,473万7千円	15億3,425万4千円

行政は町債の発行や基金の運用もしながら、まちづくりを進めているんだね。

